

社会資本総合整備計画（第9回変更）

「日南市中心市街地活性化整備計画」

（宮崎県日南市）

平成29年2月9日

## (参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成29年2月9日

## 交付金の執行状況

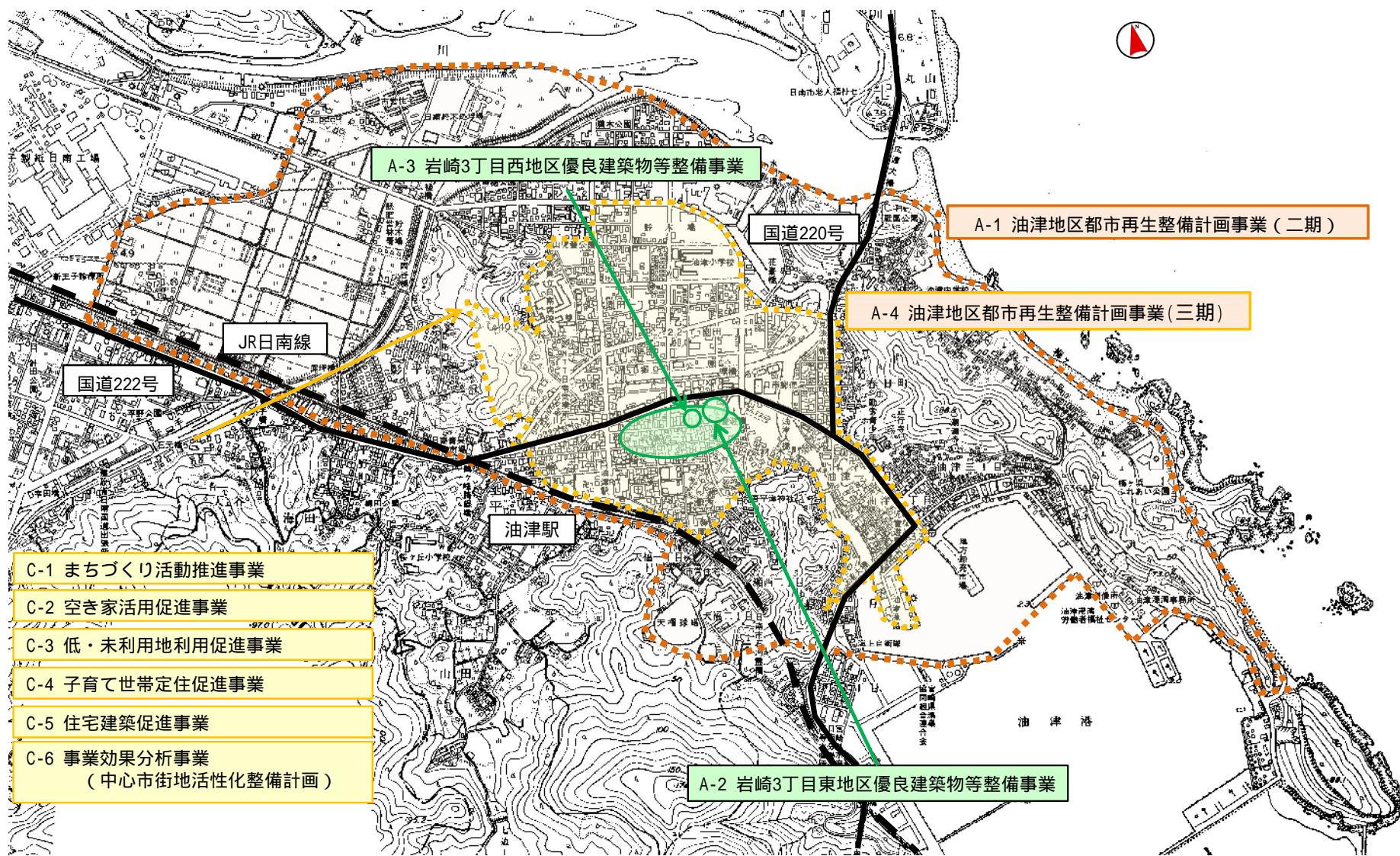
(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 ( a )	67.503	178.562	294.820		
計画別流用 増 減額 ( b )	0.000	0.000	44.980		
交付額 ( c=a+b )	67.503	178.562	249.840		
前年度からの繰越額 ( d )	21.908	0.000	0.000		
支払済額 ( e )	89.411	178.562			
翌年度繰越額 ( f )	0.000	0.000			
うち未契約繰越額 ( g )	0.000	0.000			
不用額 ( h = c+d-e-f )	0.000	0.000			
未契約繰越 + 不用率 ( h = (g+h)/(c+d) )	0.0%	0.0%			
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている 場合その理由	-				

平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	日南市中心市街地活性化整備計画		
計画の期間	平成25年度～平成28年度（4年間）	交付対象	日南市



# 社会资本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称：日南市中心市街地活性化整備計画

事業主体名：日南市

チェック欄

. 目標の妥当性	
<b>都市再生基本方針との適合等</b>	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	
2)上位計画等と整合性が確保されている。	
<b>地域の課題への対応</b>	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	
. 計画の効果・効率性	
<b>目標と事業内容の整合性等</b>	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	
<b>事業の効果</b>	
1)十分な事業効果が確認されている。	
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
. 計画の実現可能性	
<b>地元の熱意</b>	
1)まちづくりに向けた機運がある。	
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	
<b>円滑な事業執行の環境</b>	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	